

平成 22 年度第 1 回（第 7 期第 5 回）浦安市廃棄物減量等推進審議会（議事要旨）

1 開催日時 平成 22 年 9 月 30 日（木） 午前 10 時～正午

2 開催場所 集合事務所 3 階 301 会議室

3 出席者

（委員）

横山会長、服部副会長、神野委員、奥井委員、芝田委員、前野委員、

内田委員、山口委員、武田委員、加納委員、牧野委員

（事務局）

長峰都市環境部長、永井都市環境部次長、

本田クリーンセンター長、

青木ごみゼロ課長、須賀課長補佐、森クリーン推進係長、土田主任主事、

4 議 題

（1）平成 21 年度のごみ量の実績について（報告）

（2）機密文書処理について（報告）

（3）燃やせないごみの収集回数について

5 議事の概要

（1）平成 21 年度のごみ量の実績について報告を行った。

（2）平成 22 年度に実施している機密文書処理について報告を行った。

（3）燃やせないごみの収集回数について審議会としての意見を求めた。

6 会議経過

会長の挨拶、都市環境部長による異動者の紹介及び挨拶の後、会長が議事を進行した。

事務局から議題（1）「平成 21 年度のごみ量の実績について」、（2）「機密文書処理について」報告を行った。

次に（3）「燃やせないごみの収集回数について」現状を報告し、審議会として

の意見を求めた。主な意見は次のとおり。

・委員

マンションは集積所にいつでも出せるところが多いが、戸建ては原則戸別収集のため、もし収集回数を減らした場合には燃やせないごみを家に保管することになるので、その点を市民がどう感じるかがポイントになると思う。

・委員

燃やせるごみは自助努力で減らせるが、燃やせないごみは自助努力で減らせるかという燃やせるごみに比べ限りがあると思う。しかし、そもそも出す回数が少ないため、市民サービスの低下にはならないと思う。家に保管しておいてもそれほど邪魔になるものではないし、そもそも出す回数も少ないので、これからは収集回数を減らす方向でいいのかなと思う。

・委員

マンションに住んでいるため、燃やせないごみを含めてごみはいつでも出せる状況であるが、ごみ袋がいっぱいにならないと捨てていない。それまでの間は家に保管することになるが、燃やせないごみを出す回数は少ないので、マンションに住んでいることを差し引いて考えても、収集回数が減っても不便は感じない。

次回引き続き「燃やせないごみの収集回数について」検討を行うこととし、閉会した。